



日 時	平成 23 年 2 月 19 日(土) 9 時 30 分～13 時 00 時
場 所	新赤坂事務所：港区赤坂 2-10-17 石原ビル 2F
出席者	出席：土屋、木村、泉澤、阪井、岩下、金城、坂井、西川、 小林(監事)竹政、日野 Skype 参加:神野、植村
欠席者	理事(委任状有)：柏井(西川)、川村(土屋)、内田(土屋)、青木(阪井) 監事：
議 題	<p>特別事項</p> <p>審議事項</p> <p>1 書記・承認者指名 (会長)</p> <p>2 第 9 回 1 月度議事録確認 (総務部会)</p> <p>3 会員入会承認・退会確認 (会員部会)</p> <p>4 細則改正案 (総務部会)</p> <p>5 新理事候補募集案 (総務部会)</p> <p>6 次年度業務計画及び今年度会計決算の見通しと基盤整備積立金 (会計部会) 積み増しについて</p> <p>7 ホームページ改定の今後の計画について (広報部会)</p> <p>8 広報に関する JPEC とのタスクフォースについて (会員部会)</p> <p>9 会員名簿の開示について (会計部会)</p> <p>報告事項</p> <p>1 10 年史編集状況 (企画部会)</p> <p>2 大阪電気通信大学「FE 育成講座」の件 (関西部会)</p> <p>3 PE 制度の对外発表 (2 件) (渉外分会)</p> <p>4 鬼金 CPD2011 関西参加予定者 (鬼金分会)</p> <p>5</p> <p>6</p>
添付資料	添付 1. 細則改正案 2 月 10 日現在 添付 2. HP 見直し検討 添付 3. JSPE 案内文修正案 添付 4. 会計部会報告と提案 添付 5. 添付 6.



議事内容	アクション
<p>● 審議事項</p> <p>1. 書記・承認者指名 (敬称略) 書記 (1名) : 阪井 議事録承認者 (3名) : 岩下、金城、西川</p> <p>2. 第9回1月度議事録確</p> <p>3. 会員入会承認・退会確認 新入会員 無し 資格変更 PEN0059 東小園 毅充 様 (旧FE0246) PEN0060 新原 盛弘 様 (旧FE0351) PEN0061 川上 喜博 様 (旧FE0358) PEN0062 馬場 丈典 様 (旧FE0355) PEN0063 宮川 家導 様 (旧FE0168) 退会者 無し 資格喪失 無し 会員数 1月度理事会後 PE 154名 準PE 31名 FE 142名 AF 30名 ST 2名 合計359名 (1月度名簿 PE 154名 準PE 35名 FE 138名 AF 30名 ST 2名 合計359名) 2月度理事会後 PE 154名 準PE 36名 FE 137名 AF 30名 ST 2名 合計359名</p> <p>4. 細則改正案 添付1.について逐条審議を行った。</p> <p>(1) 第3条 “全米技術測量試験協議会(NSEES)が提供するEF試験およびPE試験”と記載されているが、過去にはNSEES以外が提供した試験合格者もいるはずなので、調査して、文言を見直す。第4条(2)項も同じ。</p> <p>(2) 第4条 (2)項の“ST会員”は“学生会員”に修正する。</p> <p>(3) 第7条 「総会直前にPEN→PEとなった場合は、総会までに会費差額を納入することで総会議決権を認める」を追記する。</p> <p>(4) 第11条 “連続10年を超えて再任されないこととする”を“連続10年を超えないこととする”に変更</p> <p>(5) 第12条 (2)総務部会のところに、“その他、他の部会に属さない事項”を追加する</p> <p>(6) 第15条 “定期的に事務所を訪れることのできる理事の中から会長が選任することとする”について、理事でない者も事務局長になることができるのでそのように修正する。</p> <p>(7) 第16条 “適切な方”を“適切な者”に変更する。</p> <p>(8) 第19条 “原則として毎年6月の土曜日”とあるが土曜日を削除する。</p>	<p>(総務部会)</p> <p>(会員部会)</p> <p>(総務部会)</p>



議事内容	アクション
<p>(9) 第 21 条、22 条、24 条 議事録書式まで規定するか議論があったが、運営要領伝承の観点からあくまで例として添付することとする。</p> <p>(10) 第 26 条 (4) 項の理事出張費は会費収入の 10%程度とあるが、関東地区の理事の交通費支給の議論もあるので、継続協議とする。総会へは会員として出席するので、総会の理事出張費支出は規定としては削除する。</p> <p>(11) 第 34 条～38 条 ホームページやその他文書で、セミナーと記載されているので、細則においても“セミナー”ではなく“セミナー”と記載する。</p> <p>(12) 第 43 条 事務所内での情報管理や事務所鍵の保管者などの詳細は、別途 JPEC との間で取り交わす JSPE-JPEC 業務協定書により取り決める とする。</p> <p>(13) 第 44 条 HP アドレスは変更になればその都度細則改定となるので、削除すればという議論もあったが運営伝承の観点から別表としてアドレス記述を残す。提出書類に総会議事録を追加する。会計部会の納税申告手続きに関する条も追加する。</p>	
<p>5. 新理事候補募集案 新理事募集要領案が提示され承認された。</p>	(総務部会)
<p>6. 次年度業務計画及び今年度会計決算の見通しと基盤整備積立金積み増しについて 2011 年度の各部会の活動概要は以下の通りである。(詳細は添付 4 参照)</p> <p>(1)総務部会 例年どおり (2)会員部会 例年どおり (3)企画部会 例年どおり (4)渉外部会 例年どおり (5)教育部会 一般 CPD セミナー(関東 5 回、関西 3 回)、英語関連セミナー(関東 10 回)、鬼金 PM セミナー(関東 3 回、関西 10 回)、PE 受験セミナー(関東 1 回、関西 1 回)を計画する。セミナーのネット配信機器購入費として 20000 円、PMI の登録教育プロバイザー(REP)更新料として 112500 円を計上する。</p> <p>(6)広報部会 予算は今年度着地見込みとほぼ同額の約 60 万円。ホームページ改善継続分と新規企画が出た時の対応費を計上している。</p> <p>(7)会計部会 予算案は通常通りの予算を計上。 尚、2010 年決算案については相当額の収支繰越が予想されるので、次年度年初の必要運転資金を考慮しても現状は手持現預金が余る。この分は基盤整備積立としたい。金額およびどのような名義の口座で今後管理するかを含め次回正式の提案し理事会の承認を求める予定。また 10 周年記念出版予算 10 万円は、毎年計上される予算でもないので予算額以上(30 万円程度)までの支出を許容する方向で進めることが確認された。</p>	(会計部会)
<p>7. ホームページ改定の今後の計画について レイアウト変更、JSPE 案内の変更について基本合意された。レイアウト変更で今年度可能な部分として TOP ページの見た目の微修正(色、写真変更)と検索窓の設置を考える。イメージ写真に関して理事や会員から提供いただきたい。また英語ページが貧弱であることの指摘を受けた。更なる改善は来期継続検討する。JSPE 案内に関しては数箇所訂正意見あり。追加意見を待った後、修正差し替えを行う。その他コンテンツに関しては準備でき次第変更していく。</p>	(広報部会)



議事内容	アクション
<p>8. 広報に関する JPEC とのタスクフォースについて 分担を明確にして進めることに関して合意された。特に州登録情報に関して、基本情報を JPEC から発信していただくことを歓迎する。JSPE の持つ情報を転載する場合、著作権の問題があるので、本人と JSPE の了解は従来通り必要であることを確認した。具体的な議論は今後個別に行う。</p>	(広報部会)
<p>9. 会員名簿の開示について 理事への開示については、たとえ法律上の個人情報取扱事業者に該当しないとしても、徒に個人情報を大勢に配布するのは望ましくなく、配布対象が理事であっても同じとの意見あり。 会員への開示については、全会員から同意を取り付けることが困難であるため住所等を含む名簿を開示することは実質不可能との認識。ただし氏名・登録州のみの名簿であっても配布する意義は有るとの意見あり。 名簿を必要としている理事・部会があることは事実なので、次回以降に持ち越し協議。</p>	(会員部会)
<p>● 報告事項</p>	
<p>1. 10年史編集状況</p>	(企画部会)
<p>2. 大阪電気通信大学「FE育成講座」の件 1/31 北林PE, 渋谷PE, 理事川村の3名が同大学機械工学科西原教授を訪問。次年度の「国際工学技術者育成講座」継続案について打合せた。</p>	(関西分会)
<p>3. PE制度の対外発表 (1) 1/24 日本機械学会産業・化学機械と安全部門が主宰する「SSE(Safety Service Engineering)研究会」において松岡PE(元理事)が PE制度およびJSPEの紹介を行った。参加者のPEへの関心は高く・JABEEとPE資格の関係は?・日本独自のPE資格を作っていく動きはないのか?・CSP(Certified Safety Professional)とPE資格の関係は?・PEとしてサインしていなくても、設計に関わった製品が不具合を起こした際責任を問われることはないのか?等の質問があったということである。なお、SSE研究会主催者であるNPO安全工学研究所 加部代表とは3月に懇談の予定。 (2) 1/18 三洋電機(株)コマーシャルカンパニー(群馬)の冷熱学校特論において竹政監事が「FE/PE試験制度」の紹介を行った。</p>	(渉外部会)
<p>4. 鬼金CPD2011関西参加予定者 現在、一括参加申込予定者(6名)、都度参加申込予定者(8名)である。都度参加者の参加率を25%とした場合、8名参加となり、採算ライン程度となる。</p>	(鬼金分会)

承認	
承認	
承認	
書記	